上士幌町公園整備等基本構想を策定しました

■ 基本構想策定にあたって

これまで平成15年３月に策定した「上士幌町公園マスタープラン（以下、前計画という。）」に基づき、公園の整備や維持管理を行ってきましたが、前計画を踏襲しながら、時代の変化にも対応する魅力ある公園づくりのための基本的な方針を定めました。

基本理念

みんなで考え、みんなでつくる「公園」

公園をより身近な町民共有の財産として愛着をもてるようにするため、利用するだけではなく、誰もが参画して、行政とともに整備していく公園づくりを進めます。

誰もが安心して利用でき、安全である「公園」

公園が子どもの自由で豊かな遊びや多様な体験を支える場、全世代が健康でのびのびとレクリエーションや散策などを楽しめる憩いの場として、誰もが安心して、快適に過ごせる公園づくりを進めます。

未来につながる「公園」

公園を憩いやレクレーションの場のみならず、町の防災性の向上や地域の環境保全、美しい景観を形成し、町民の持続可能な生活を支える場とします。

■ 整備にあたっての基本的な考え方

性格づけによる公園整備

周辺環境によって、その公園がどのような性格をもつべきかを考えて公園づくりを行います。また、大規模な敷地面積のある公園では、公園内においてもエリアごとの性格づけを考えながら、多様な使い方に対応できる公園づくりを行います。

いつ利用するのかを意識した公園整備

整備する公園が、日常的に周辺住民の方々が利用する公園なのか、町外者も呼び込むような公園なのか、利用者の目的を意識した公園づくりを行います。

利用状況に応じた再編

利用者の要望と公園の機能が一致しない場合は、あらためて公園の性格づけを行い、再整備に向けて検討していく必要があります。また、利用頻度の低い公園は、町内の他の施設も含めた機能移転や統廃合までも視野にいれた再編を考えます。

周辺環境を意識した公園整備

公園を単に一つの公園としてだけで考えず、他の公園とのつながり、周辺施設や住環境との関係性を意識した公園づくりを行います。また、親しみやすい身近な空間によって賑わいも生まれ、常に人の目があることによる安全性も高まります。公園と人とがつながる豊かなライフスタイルを創造できる公園づくりを行います。

■ 個別の整備の方向性

既存の公園について、アンケートやヒアリングなど町民意見に基づいた将来的な整備の方向性は次のとおりです。大規模な改修や再整備を行う場合は、地域住民との協議のうえ、基本設計、実施設計等を行います。

(1) 中央公園

・役場庁舎の外部空間としての一体的な整備のほか、ふれあい公園や認定こども園とのつながりを意識した樹木の植栽や散策路の設置などの空間整備を検討します。
・多目的に利用できる広い芝生エリアや親水施設の設置などさまざまな遊びや憩いに対応できる整備を検討します。
・雨天や冬季でも利用できるような屋根のある施設や雪遊びエリアを整備するなど、天候や季節を気にせず、利用しやすい整備を検討します。

(2) たか台公園

・現在、パークゴルフや遊具などの身体的な活動が中心となる公園ですが、将来的に公園機能の見直しが必要となった場合は再整備だけではなく、他の公園への機能移転も含めて検討します。
・市街地を一望できる位置にあることから、眺望を活かした休憩施設や散策路の設置など、癒しの空間整備を検討します。

(3) 交通公園

・住宅地と商店街とをつなぐ市街地の中心的な拠点として、また広い敷地を活かした多目的な機能を有する公園となるよう施設の再配置や再整備を検討します。
・天候や季節を気にせず、一年を通して利用できるような整備を検討します。
・熱気球ふるさと公園とのつながりを意識した散策路を整備し、健康とスポーツを意識した公園づくりを行います。

(4) 航空公園

・町外者も多く利用する公園であるため、町民を含めた非日常的な空間を感じられる整備を行います。
・関係機関との連携のもと、多目的に利用できるエリアごとの再整備を検討します。
・一年を通して利用できるようなエリアの整備と運営方法を検討します。

(5) 熱気球ふるさと公園

・交通公園のつながりを意識し、環境整備を検討します。
・隣接する住宅街や商店街を意識した散策路や休憩施設など憩いを意識した整備を行います。

(6) ふれあい公園

・樹木や花の植栽により、中央公園と一体的な空間となるような公園の整備を検討します。
・生涯学習センターと連続した空間として、学びや体験、健康・レクリエーション、賑わいの場としての整備を行います。

(7) みどり団地緑地・道路用地

・道の駅からの町のエントランス部分として、都市公園の一つとして再整備を検討します。
・地域住民と観光客が長時間滞在できる施設の整備を検討します。

(8) 糠平中央公園　＆　(9) 糠平文化ホール公園

・ぬかびら源泉郷内の健康・レクレーション、憩いの場として、環境整備を行います。
・周辺の散策路と連携した休憩、憩いの場の整備を行います。

(10) 児童遊園地

・児童公園以外の機能も有するため、名称の変更を検討します。
・全世代の健康増進や健全な遊び場、コミュニティ形成の場としての整備を行います。
・遊具等の施設は、周辺住民の世帯構成などを鑑み、撤去、更新を検討します。

公園名	維持管理・活用方針課題
①六差路児童遊園地	遊具設備がなく、児童遊園としての機能がないため、機能の変更または、公園の廃止を検討します。
②西地区児童遊園地	周辺住民の世帯構成から児童遊園としての機能の廃止を検討します。
③３の２区児童遊園地	遊具、ベンチなど定期的な施設の修繕により、公園を維持していきます。
④16区児童遊園地	
⑤北団地児童遊園地	
⑥ふれあい団地児童遊園地	
⑦西地区遊園地（新西団地内）	
⑧９区遊園地	草刈り等を中心とした公園の整備を行います。
⑨みなみ野団地緑地	遊具、ベンチなど定期的な施設の修繕により、公園を維持していきます。

(11) 11区ポケットパーク（旧青少年会館東側）

・駐車場としての機能が主であるため、町有地として草刈り等を中心とした整備を行います。
・周辺環境や旧青少年会館の利用状況に応じて、整備の方向性を検討します。

【ご注意】

誌面の都合上、詳細は割愛しております。上士幌町公園整備等基本構想の本編は役場１階建設課および町ホームページで公開しておりますので、詳細やお問い合わせは建設課公園担当（☎2-4297）までご連絡ください。